

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主 な 用 途
硫黄、カドミウム及びセレンから成る焼結した物質	$CdS \cdot nCdSe$ (n=0.104~0.882) 分子量 特定できず。 CAS No. 58339-34-7, 12656-57-4	原体(毒物、劇物)並びにこれを含む製剤(毒物)	外觀:赤橙~赤色の粉末。セレンの量が増すにつれて、赤色となる。 融点:>1000℃ 密度:3~5 g/cm ³ 溶解性:水に不溶 安定性: 熱、各種有機溶媒等に対して安定。熱濃硝酸、熱濃硫酸に可溶。 反応性:—	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット>5.08(ダスト) 皮膚腐食性 ラサギ — 眼刺激性 ラサギ 軽度	水彩絵具(ガッシュを含む。)、アクリル樹脂系絵具、油絵具他絵具類。糊薬、漆工、プラスチックの着色材等。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

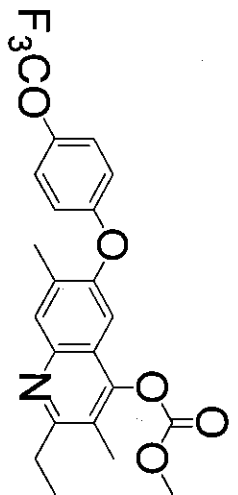
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N-(2-アミノエチル)-2-アミノエタノール	<chem>NCCNCCO</chem> <p> $C_4H_{10}N_2O$ 分子量 104.15 CAS No. 111-41-1 </p>	原体及びこれを含有する製剤(10%以下を含有するものを除く。)	外観:無色～帯黄色の液体 沸点:243℃ 融点: -38℃ 密度:1.02 g/cm ³ (25℃) 相対蒸気密度:5.41(空気=1) 比重:1.03(20/20℃) 蒸気圧:1.8 Pa(20℃) 溶解性:水;混和、1000 g/L(25℃)、エタノールに混和、アセトンに易溶 引火点:132℃(c.c.) 反応性:酸化剤と激しく反応	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 2,150 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(8hr)) ラット >0.0771(飽和蒸気) 皮膚刺激性 ラサギ + 眼刺激性 ラサギ 重篤な損傷 10%製剤: 皮膚刺激性 ラサギ - 眼刺激性 ラサギ 軽度	イミダゾリン型カチオン及び両性界面活性剤原料。金属イオン封鎖剤。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメトキシ)フェキシ]-4-キリル=メチル=カルボナート	 <p style="text-align: center;"> $C_{22}H_{20}F_3NO_5$ 分子量 435.39 CAS No. 875775-74-9 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:綿状粉末 沸点:248.1°C(2.23 kPa)、 271~500°Cまでに分 解(100.1~101.4 kPa) 融点:116.6~118.3°C 密度:0.3042 g/cm ³ (21°C) 蒸気圧:9.04×10 ⁻⁹ Pa (25°C) 溶解性:水;12.03 μg/L (20°C, pH7.51~8.95) シクロキサン>500 g/L(20°C) アセトン 373 g/L(20°C) 酢酸エチル 297 g/L(20°C) トリエノ 283 g/L(20°C) メタノール 33.7 g/L(20°C) n-ヘキサン 11.1 g/L(20°C) 安定性:200°C以下で安定	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 50<LD ₅₀ ≤300 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 933.03 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(♂) 0.67 (♀) 0.93 (ダスト) 皮膚刺激性 ラサギ - 眼刺激性 ラサギ -	農薬(殺虫剤)

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
 ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

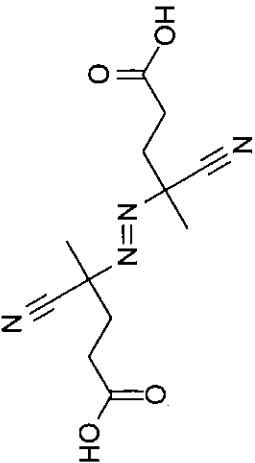
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
シアナミド	$\text{N} \equiv \text{C} - \text{NH}_2$ <p> CH_2N_2 分子量 42.04 CAS No. 420-04-2 </p>	原体及びこれを含有する製剤(10%以下を含有するものを除く。)	外觀:無色の吸湿性、潮解性の結晶 沸点:260°Cで分解 融点:44°C 密度:1.28 g/cm ³ (25°C) 相対蒸気密度:1.4(空気=1) 相対比重:1.28 g/cm ³ (20°C)(水=1) 蒸気圧:1.0 Pa(25°C)	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 223 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 848 急性吸入毒性 LDLo(mg/m ³ (4hr)) ラット>1,000(ミスト) 皮膚腐食性 ラサギ 軽度 眼刺激性 ラサギ 中等度～強度	合成ゴム、青酸化合物、燻蒸剤、金属洗淨剤の製造。殺虫剤、除草剤、洗淨剤、医薬品の中間体。農薬(植物成長調節剤)。メラミンの製造原料(シアナミド二量体)。
			溶解性:水; 850 g/L(25°C)、エタノールに易溶、エーテル、アセトン、ベンゼンに可溶 引火点:141°C(c.c.)	10%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂)>3,783 (♀)>3,920 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>10,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット>1.687(ミスト)(原体) 皮膚腐食性 ラサギ - 眼刺激性 ラサギ -	

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

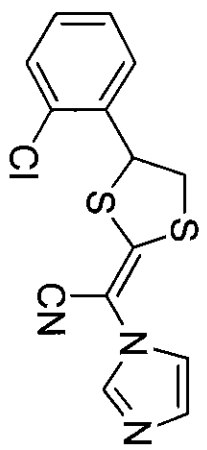
※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
4,4'-アジビス(4-シアノ吉草酸)	 <p style="text-align: center;"> $C_{12}H_{16}N_4O_4$ 分子量 280.28 CAS No. 2638-94-0 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 白色粉末 沸点: 503.6 ± 50°C (760Torr) 融点: 120 ~ 123°C (分解) 密度: 1.23 ± 0.1g/cm ³ (20°C, 760Torr) 溶解性: 0.03g/100g (20°C) 安定性: 通常条件では安定 反応性: 加速的に分解して主にN ₂ ガスを放出する。自己反応性があり、SADTを超えた温度では反応が加速される(SADT: 60°C)。20°Cを越して貯蔵すると徐々に分解する。また、日光下では緩やかに反応が進む。	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット > 3.55 (ダスト) 皮膚腐食性 ラサギ - 眼刺激性 ラサギ 中等度	アクリル樹脂の重合反応を促進させるための開始剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

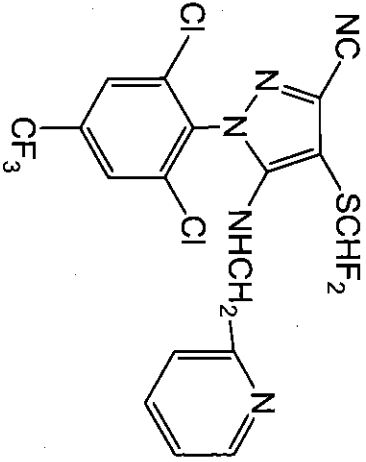
※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(E)-[(4RS)-4-(2-クロロフェニル)-1,3-ジチオラソール-2-イルチン] (1H-イミダゾール-1-イル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{14}H_{10}ClN_3S_2$ 分子量 319.83 CAS No. 101530-10-3 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 微黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点: 141~146°C 溶解性: オクタノール/水分配係数(log P): 1.29(pH2.33)、3.08(pH4.03)、3.88(pH7.16) 引火性及び発火性: 常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性: 遮光下、通常の保管条件下で安定	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂) 993 (♀) 652 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 5,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット > 4.314 (ダスト) 皮膚腐食性 ラサギ 軽度 眼刺激性 ラサギ 軽度	試薬

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

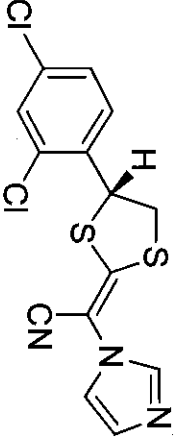
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(2,6-ジクロロ- α , α , α -トリフルオロ-p- トリル)-4-(ジフルオロメ チルチオ)-5-[(2-ピリ ジルメチル)アミノ]ピラゾ ル-3-カルボニトリル(別 名ピラゾール)2.5%以下 を含有する製剤	 <p> $C_{18}H_{10}Cl_2F_4N_5S$ 分子量 494.27 CAS No. 394730-71-3 </p>	これを含有する製 剤	外観:淡黄色結晶性粉末 (原体) 融点:120°C 蒸気圧: 8.08×10^{-6} Pa 未満 (25°C) 溶解性:水:0.381 mg/L(20°C) 安定性:原体は安定。 保存安定性:5°C、25°C/60% RH、30°C/65%RH、40°C/75% RHの条件下で24か月間安定 苛酷条件:50及び75°C条件 下で21日間安定。 反応性:常温で空気と接触 しても自然発火し ない。	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット 50 < LD_{50} \leq 300 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(4hr)) ラット 1.43 (♀) 0.85 (♂) (ダスト) 皮膚腐食性 ラサギ - 眼刺激性 ラサギ 軽度 2.5%製剤: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(6hr)) ラット > 5.30 (ミスト)	白蟻防除剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(E)-[(4R)-4-(2,4-ジクロロフェニル)-1,3-ジチオラソール-2-イルイデン] (1H-イミダゾール-1-イル) アセトニトリル	 <p> $C_{14}H_9Cl_2N_3S_2$ 分子量 354.28 CAS No. 187164-19-8 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外觀：微黄色～淡黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点：150～153℃ 溶解性：オクタノール/水分配係数(log P):1.95(pH2.21)、3.78(pH4.00)、4.34(pH7.16) 引火性及び発火性：常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性：遮光下、通常の保管条件下で安定	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット > 4.328 (ダスト) 皮膚腐食性 ラサギ - 眼刺激性 ラサギ -	試薬

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。